



ジャガー・ルクルトが
レベルソをフィーチャーした『A New Turn（新たな展開）』に
アニャ・テイラー=ジョイとニコラス・ホルトを起用

穏やかな羽ばたきが、歴史の流れを永遠に変えることがあります。

これは「バタフライ効果」という理論で、自然界の非常に小さな出来事が、止められない連鎖反応を引き起こし、予想もしていなかったような大きな出来事につながる、つまり、一滴のしずくが大海を生み出し、シンプルな微笑みが永遠のロマンスへと発展し、一筆書きが名画に変身するというようなことです。人生は、あっと驚くような展開を見せるものです。

ほんの些細な出来事がきっかけで、本当に重大な結果を引き起こすこともあります。時計製造の世界も同様で、原因と結果が重要な鍵を握っています。1 ミクロン単位の計測が、結果として、優れた精度、性能、そしてすべてにおいて完璧な状態を生み出すのです。インスピレーションに触発された革新的な技術と些細ではあっても着実な行動、そして伝統に裏付けられた時計製造が新たな局面に突入することにより、時間に対する新たな展望が生み出され、アイコンの重要な側面、あるいはさまざまな側面に変革が起きるのです。それはジャガー・ルクルト レベルソが表現する世界観そのものです。

変化の本質を投影

2022 年秋、ジャガー・ルクルトは、ブランドアンバサダーであるニコラス・ホルトとアニャ・テイラー=ジョイの豊かな才能を結集し、レベルソだけをフィーチャーした魅力的な新作動画『A New Turn（新たな展開）』でバタフライ効果を表現します。

この美しい映画では、正反対の自然現象を対照的に描いています。ひとつは何十億も集まった雨粒が流れ落ちる滝になり、もうひとつは風に運ばれた 1 粒の種が森の静けさの中から生命を開花させるというものです。

この喩えがレベルソにも及び、物語では、数ミリの誤差が時計の精度にとっていかに重要であるかを明確にしています。そしてもちろん、レベルソのフリップでは、微妙に異なるデザインが、このアイコン的なタイムピースにまったく新しい解釈を加えています。



コントラストを成す白黒とカラーで撮影された映画の中で、2人が投影された映像を背景に演技します。自然、タイムピース、そして才能が織りなすダイナミックなアンサンブルが、変化の気まぐれな性質を表現する魅力的なキャンペーンを作り上げています。過去のイメージが細部に至るまで一新され、レベルソの外観が新たに生まれ変わっています。

モーメント（単なる瞬間）からモーメンタス（決定的な瞬間）へ

ニコラス・ホルトは、2017年からジャガー・ルクルトのフレンド・オブ・メゾンを務めます。最近では、ジャガー・ルクルトの短編映画『ターニング・ポイント』に出演し、レベルソを人生の重要な瞬間の象徴として称賛しています。この新作映画での役どころについて、彼は、「自分の人生において、一見するとあまり重要ではないと思われる瞬間が、実は私のキャリアを大きく飛躍させることにつながっています。偶然の出会いや、段取りを変えただけで、決して予想できなかったようなチャンスが広がったのです」と語っています。

アニャ・テイラー=ジョイは、『A New Turn（新たな展開）』でジャガー・ルクルトのアンバサダーとしてのデビューを果たします。ドラマ『クイーンズ・ギャンビット』などの作品で一躍脚光を浴び、世界的に高い評価を得ている彼女は、この初仕事について次のように語っています。「『A New Turn（新たな展開）』で、ジャガー・ルクルトのレベルソの世界観を表現できることを嬉しく思っています。映画の役では、セリフの言い回しや見た目を微妙に変えるだけでも、演じている登場人物や演技が全く変わってしまうことがあります。人生の一瞬一瞬そのものが変化のきっかけとなるのです。本当に重要なことはすべて、小さい静かな瞬間から始まることが多いのです。」

世界が変化するように、レベルソも変化する

このキャンペーンで、ニコラスはピンクゴールド製の新しいレベルソ・トリビュート・カレンダーを、アニャは魅惑的で女性らしいピンクゴールド製のレベルソ・クラシック・スモール・デュエットを着用しています。1931年に発表されたレベルソは、革新を追求するという精神で絶え間なく進化を続けており、トリビュート・カレンダーも、クラシック・スモール・デュエットも、新たなデザインに対するレベルソの無限の可能性を象徴するモデルです。

昼から夜に変わると、レベルソ・トリビュート・カレンダーは、サンレイブラッシュ仕上げを施したクラシカルなアールデコ調のシルバーダイヤルから、ナイト/デイ表示のデザインが変更されてさらに洗練されたダイヤルへと、難なく切り替わります。また、1つのムーブメントに2つの異なるダイヤルを備えたレベルソ・クラシック・スモール・デュエットも、地平線上の太陽を追って駆動し、デイ/ナイト表示のデザインは、クラシックなサイドと、ダイヤモンドをセットしたゴドロン装飾がまばゆい光を放つ華やかなフェイスが特長です。



どんな変化にもつきものなのは、独自性を保持しつつ、時代を反映した新しい視点を取り入れるという難題です。『A New Turn (新たな展開)』では、レベルソがまさにこれを実現しており、ジャガー・ルクルトの今回の芸術的な最新キャンペーンは、人生が一瞬にして変化し、見慣れたものから予想もしないものが生み出される可能性があるという本質を捉えています。

レベルソについて

1931年、ジャガー・ルクルトは、20世紀のデザインのクラシックとなるタイムピース、レベルソを発表しました。ポロの激しい試合にも耐えられるように作られており、すっきりとしたアールデコ調のラインと特徴的な反転式ケースを備えたこの時計は、瞬時に識別することができます。誕生から90年間、レベルソはアイデンティティに妥協することなく自らの存在を常に変化させてきました。50種類以上のキャリアバーが搭載され、何も描かれていないメタルの裏面はクリエイティブな表現のためのキャンバスとなり、エナメル、エングレービング、ジェムストーンなどで装飾が施されました。今年、91周年を迎えたレベルソは、変わることなく、その誕生にインスピレーションを与えた現代の精神を象徴し続けています。

jaeger-lecoultre.com